

憲法概説(再訂補訂版)



監修	:	裁判所職員総合研修所
定価	:	定価 1,540 円(本体 1,400 円+税)
判型	:	A5 判
ページ数	:	146 ページ
ISBN	:	978-4-911236-01-7
発行	:	2024 年 6 月

内容

本書は、大学等で法律を専門的に学んでこなかった裁判所職員のための研修教材です。憲法に関する必要な知識をコンパクトにまとめ、注記をなくし、重要な判例に絞って掲載することで、初学者にとって読みやすいものとなっており、憲法を理解する上で大変有益であり、また短期間に憲法の全体像を把握する上でも最適な書籍となっています。

目次(抄)

第1編 序論	第7節 社会権	第6章 裁判所
第1章 憲法の内容	第8節 参政権	第1節 司法権と裁判所
第1節 憲法の意義	第9節 受益権	第2節 司法権の独立
第2節 憲法の分類	第10節 国民の基本的義務	第3節 裁判の公開
第3節 憲法規範の特質	第3章 国民権と天皇制	第4節 違憲法令審査権
第2章 日本国憲法の制定	第1節 国民権	第7章 財政
第1節 明治憲法	第2節 天皇制	第1節 財政処理の基本原則
第2節 日本国憲法の成立	第4章 国会	第2節 財政処理に関する国会の権限
第2編 本論	第1節 三権分立	第3節 決算、公金の支出等の制限
第1章 戦争の放棄	第2節 国会の地位と権能	第8章 地方自治
第2章 国民の権利及び義務	第3節 国会の組織	第1節 地方自治の基本概念
第1節 基本的人権—総論	第4節 国会の運営	第2節 地方公共団体の意義
第2節 基本的人権の限界	第5節 国会議員の地位	第3節 地方公共団体の機関と権能
第3節 生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利と法の下の平等	第5章 内閣	第4節 地方特別法
第4節 精神的自由	第1節 内閣の地位	第9章 憲法改正
第5節 人身の自由	第2節 議院内閣制	
第6節 経済的自由	第3節 内閣の組織	
	第4節 内閣の権能	
	第5節 内閣の責任	